

## 12月25日はクリスマス会

寒い季節になりましたね。

12月25日はクリスマス会を予定しております。贈り物やイベント等考えていますので皆様を楽しめるよう努めてまいります。ご家族さまもお体に気をつけてお過ごし下さい。

シエル名島 職員一同



広報紙

月刊シエル



令和4年 12月号

〒813-0043  
福岡市東区名島3丁目52番5号  
TEL 092-673-1800  
FAX 092-673-2626

# デイサービスセンター名島



今年もいよいよ押し迫って参りました。

11月のデイサービスでのレクリエーションは、創作活動を致しました。

ペットボトルにフェルトを貼り付け、その上にレースや飾りを貼り付けた「小物入れ」を製作しました。1時間程度で仕上がり、とても簡単に可愛い小物入れが出来上がりました。ビーズやレースを付けながら、「かわいい！」と特に女性のご利用者さまは大変喜ばれていました。

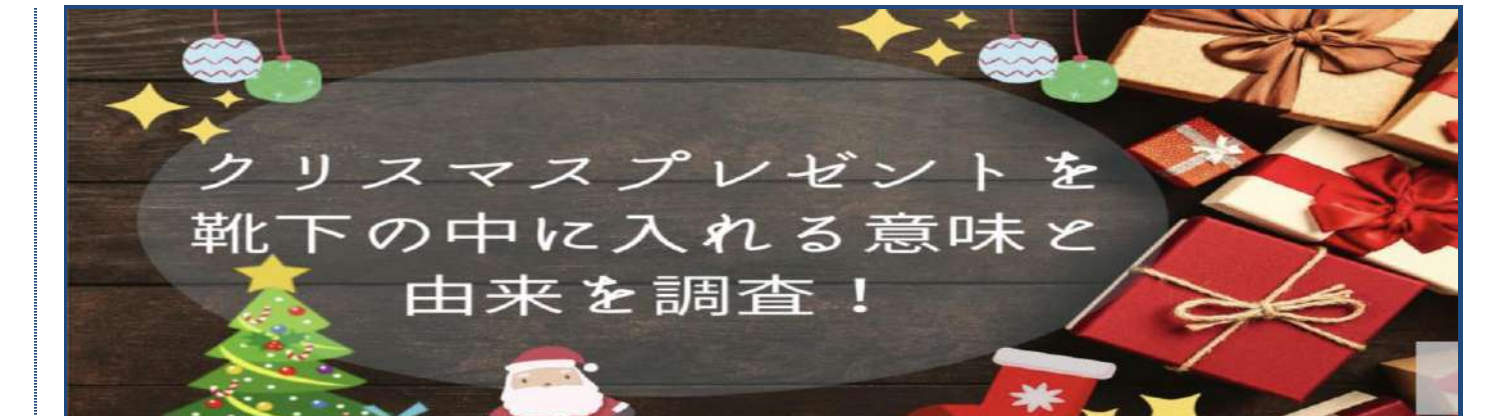
また、今月はクリスマスツリーの飾りつけを致しました。

テキパキと動かれるご利用者さまが印象的で、デイルームがクリスマスの雰囲気になりました。

皆様に、季節の移り変わりを感じてもらえればと思います。

デイサービスセンター名島：満生





## クリスマスプレゼントを靴下の中に入れる意味と由来を調査！

クリスマスという子供や恋人たちにとっては一大イベントです。特にクリスマスプレゼントを楽しみにしている人も多いですね。昔からクリスマスプレゼントは、イブの夜に用意した靴下にサンタさんが入れてくれる、といった慣わしがあります。サンタクロースはクリスマスプレゼントを靴下に入れてくれますよね。この意味はクリスマスプレゼントの由来になった逸話からわかります。クリスマスプレゼントを靴下に入れる意味は諸説ありますが、キリスト教の教えには「人を助け、見返りを求めない」というものがあります。靴下にプレゼントを入れる事で気づかれないようにするのもその教えに沿っているのです。サンタクロースのモデルと言われている聖ニコラウスは、紀元前4世紀ころの教会の司祭として、東ローマ帝国でキリスト教の教えを説いていました。あるときニコラウスは、ある貧しい家族の3姉妹が身売りをするなどして結婚させようとしていることを知りました。ニコラウスはその家族を助けるためにこっそりと窓から金貨を入れた袋を投げ込みました。その金貨は娘が暖炉の横に干していた靴下にすぽっと入り、その金貨をもとに娘3人は幸せな結婚をすることができたという話です。この話が語り継がれ、サンタクロースは暖炉やベットにぶら下げられている靴下にプレゼントを入れるようになったのです。

ショートステイこそこそ雑学

## メリークリスマス

クリスマスが近づくと花屋の店先にはきれいなポインセチアが並べられています  
別名「クリスマスフラワー」とも言われるそうです

花言葉は…赤の花は「聖夜」「幸運を祈る」「祝福」

白の花は「慕われる人」「あなたの祝福を祈る」

ピンクの花は「思いやり」「清純」だそうです

花色によって花言葉が少し違うようですね…



ポインセチアの花はどこにあるのでしょうか？

赤く大きな花びらに見えるのは花を守る苞(ほう)

苞とは蕾(つぼみ)を包んでいた葉となります

お花は苞(ほう)の中心にある

黄色の粒状の部分だそうです

花屋に行ったらよく見て下さい…

では素敵な聖夜をお過ごしくださいね

